

# サーチウォークとは



街なかで見かける電柱。この電柱を使って行う新しいカタチのウォーキング

- 電柱の位置を推定する面白さ
  - 見つけたときの感動
  - 地図読みの楽しさ
  - 制限時間との闘いでの駆け引きのスリル
- 等いろいろな場面で楽しめるのがサーチウォークのおもしろさ

頭を使い、体を動かしてアツという間に時間が過ぎてしまい病みつきになることうけ合いなスポーツです！！

## ◆電柱番号の仕組み



電柱には左の写真のように番号札がついています

一つは『NTT』の札  
協和支線の24の左3、左6というように下から読んでいきます。  
※意味は、協和支線の始点より24番目にある電柱から左に3本行き、さらにその電柱より左に6番目にある電柱ということです。

もう一つは『東京電力』の札

NTTの番号にある電柱を探し出し、見つけた証しとして、東京電力の番号（この場合「164」）を書きます

このような電柱番号の仕組みを利用して競技を楽しみます。  
詳しくはHPから動画をご覧ください。



QRコードからアクセスできます

# 競技ルールおよび競技の流れ

- 1、競技開始時に作戦タイムが15分あります。  
作戦タイムでは主に電柱位置の推定および回る順番の設定をおこないます。
  - ①コース地図にあるチェックカードの電柱の位置を推定しドットシールを貼付していきます。  
電柱の間隔は30m。地図にあるスケールを参考にして行ってください。
  - ②位置の推定が出来たら回る順番を想定し、最短ルートを設定します。位置の推定が難しいところは、どこから歩き出すかを考えます。
  - ③得点ポイントは5～20ポイントに分かれ、チェックカードのP欄に記載されています。回るルートを設定するにあたりポイントも考慮します。
- 2、競技について
  - ①競技時間はだいたい60～90分間です。  
時間をオーバーした場合は1分間につき3ポイントの減点となります。また、30分間以上の時間オーバーは参考記録として扱われ、順位外となりますので注意してください。
  - ②競技は必ず徒歩にて行います。走ってははいけません。  
また、電柱番号は歩道側にあるので、車等には十分に注意し事故の無いようにします。
  - ③目標の電柱を探したら、東京電力の番号を「T」欄に記入します。
  - ④途中、時間の経過には留意し、時間オーバーがないようにします。
  - ⑤ゴールしたら地図を受付へ渡し、「ゴール時刻」を確認の上、記入してもらいます。
  - ⑥獲得ポイント、所要時間を計算し減点がないかも確認します。
  - ⑦全員がゴールし集計が完了次第表彰式となります。



（このような地図を手に進みます）